

同窓会会員数

(2017年4月現在)

旧高女卒	2,043名
旧因島高校卒	15,206名
旧因島北高校卒	7,852名
因島高校卒	2,634名
計	27,735名

定時制・分校卒業者含む



広島県立
因島高等学校
同窓会報

2018年2月28日発行

発行者 広島県立因島高等学校同窓会
 会長 村上弘文
 事務局 尾道市因島重井町5574
 (因島高等学校内)
 電話 (0845) 24-0708
 FAX (0845) 24-3585

<http://0845.boj.jp/doso/>



大山神社(因島土生町)



寒中お見舞い申し上げます

因島高校同窓会会長 村上弘文

私は昨年8月の総会で、同窓会長に選任を戴きました昭46(1971)年、機械科卒業の村上弘文です。

々)に参加しましたが、因島高校の会報誌「架け橋」にあります様に、後輩たちは技能オリンピック・ソフトテニス・剣道・体操等々で因島高校生の誇りと信念をもって明るく純粋に未来に広がる夢を追いかけています。

寒さの厳しい日が続きますが、皆様方がご健勝でありますことお慶び申し上げますと共に日頃から同窓会の運営に深いご理解とご協力を賜っておりますことに感謝を申し上げます。

進学は国公立大への合格者が増加しており、就職も希望者全員が決定となっております。

私達の母校(旧 因島女学校・因島高校・因島北高校)が統合され、因島で唯一の高等学校となり2020年には創立100周年を迎えます。

母校の生徒が雄々しく輝いて頑張れる環境整備の支援こそが私達同窓会の役割であると確信しています。

江嶋昭吉(前会長)を記念事業準備委員長として準備が進められております。

そして因島に明るさが取り戻せると思います。

因島の人口は昭和32年のピーク時の42,000人から減少を続け「島が沈む」と日本全国に報道された30年前から半減しています。

最後になりましたが、私達同窓会役員が会員の皆様や先生・職員・父兄の方々と共に手を取り合って仲良く後輩たちを支援する輪を広げましょう。

「ふるさと納税で島唯一の因島高校を支援しましょう!!!」

私は母校の行事(奉仕作業・体育祭・定時制文化祭等

夢に向かって



広島県立因島高等学校
校長 金山正行

同窓会の皆様、平素から母校因島高校へ多大なる御支援・ご声援をいただきありがとうございます。深く感謝申し上げます。

暦の上では新しい年のスタートですが、学校では今年度の総仕上げの時期です。この同窓会報が発行される頃は国立大学の前期試験が行われる頃だと思えます。私立大学を含め全力で頑張っている後輩たちをどうぞ応援してやってください。

今年度も生徒たちは本当によく頑張りました。生徒たちの主な活動は後のページで紹介されるものと思えますが、生徒一人一人の活躍をすべて紹介しきれものではありません。ほんの一部だけ紹介します。各種検定資格取得者が増加し玄関掲示板で紹介しています。部活動では全日制・定時制ともに活躍しており、県大会出場はもちろんですが、全国大会・中国大会へ出場した部活もあります。遠征費等ご支援いただきました。改めてお礼申し上げます。昨年度から始めた「総合学科発表会」も成功裏に終了していると思えます。総合学科としての全校生徒の取組を生徒実行委員が中心に企画立案し運営します。因島高校の素晴らしさを再認識できたものと思えます。定時制の「因島水軍まつり小早レース」「いんのしま駅伝競走大会」出場も継続しています。

現在広島県のすべての県立学校が海外の学校と姉妹校提携をしています。本校の姉妹校は、台湾の新北市立安康高級中學です。すでに本校は修学旅行で4回訪問しました。本校へは2回訪問していただき、この4月19日には3回目の訪問が予定されています。生徒には、グローバルな視野を持ち国際社会の平和と発展に寄与できる人になって欲しいと願っています。

ふるさと納税を利用した「広島版『学びの革新』推進寄附金」の制度を使って、本校を指定して多くの方から寄附をお寄せいただいていると県教育委員会から報告を受けています。誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。制度上平成30年度に活用できる 413,250円は、ICT教室の更なる充実に活用させていただきます。最新の情報通信機器を駆使して生徒の力を引き出していきます。

島の最高学府である母校因島高校が、島の子どもたちの力でキラキラ輝くことが、因島の将来の発展・活性化につながるものと考えています。因島高校の行く末は、そのまま故郷因島の行く末でもあると思っています。現在の因島高校は、様々な生徒のどのような進路希望にも対応できる学校です。一人でも多くの子どもたちが、因島高校入学をめざしてほしいと強く願っています。皆様からも是非薦めてください。

また、学校の統合とともに同窓会も「因島高校同窓会」として統合されました。郷愁深いそれぞれの校歌を大切

にするとともに、現在の「因島高校校歌(夢に向かって)」をすべての同窓生を紡ぐ糸として、全同窓生で声高らかに歌っていただければと願っています。その校歌の一節にはこうあります。

～私たちは描く 私たちの夢 私たちの未来
そして 希望を胸に 歩き出そう
未来に広がる 夢のために
私が描く 夢のために～

未来に広がる夢を子どもたち自身が描き、夢に向かって希望をもって歩き出すために、同窓会の皆様の益々の御支援・御声援をよろしくお願いいたします。



平成29年 4月～



4月7日(金)、95名の新入生を迎え、入学式を挙行了しました。金山正行校長が、因島高校校歌の副題～夢に向かって～にあるように、大きな夢、目標を持って充実した高校生活を送ってほしいとの願いを込め、式辞を述べました。それに応えるように、新入生代表が「高校生として、精一杯の努力をしていきます。」と爽やかに宣誓を行いました。

新たな青春の1ページを因島高校で作り、因島高校で学んでよかったと思える高校生活を送ってほしいです。



◎工業クラブ 広島県大会 優勝

5月28日(日)に、第9回広島県高校生技能オリンピックが広島工業高校で開催され、3年3組の箱崎蓮君が溶接作業部門で優勝しました。因島高校としては2年連続の優勝、そして3年連続5回目の中国大会出場です。



◎第61回尾道市美術展 大賞受賞!

中務 日向子 「涙」

大賞(尾道市長賞)受賞
(デザインの一部)



◎インターンシップ

7月24日～8月4日、2年生33名と3年生6名が8カ所の事業所でインターンシップ(職業体験実習)を実施しました。事業所ごとに実習期間は異なり、1～3日間の実習でした。事業所の業種、あるいは体験の内容としては、製造業・整備体験・商品製造・看護体験・介護体験・保育補助などでした。

各事業所の皆さま、ご多用にもかかわらずご協力をいただき、ありがとうございました。また、事業所をご利用の皆さまには、ご迷惑をおかけしたと思いますが、生徒は今回の体験を今後の進路について真剣に考えるきっかけとなりました。ご理解ご協力に感謝いたします。



ご協力いただいた事業者の皆様
あおかげ苑・因島医師会病院・因島総合病院
博愛堂・因島鉄工株式会社・尾道市立西浦保育所
内海造船株式会社・田熊保育園

～生徒の感想～

- ・患者さんが笑顔で「ありがとう」と毎回言ってくださって、この笑顔が仕事のやりがいなんだと思った。
- ・お金をもらうことへの責任を感じました。責任をもって自分の仕事をやり遂げなければならぬと感じました。

◎オープンスクール開催

8月25日(金)にオープンスクールを実施しました。近隣の中学校を中心に、中学3年生とその保護者・引率者合わせて175名の参加がありました。

最初の全体会で金山校長のあいさつ・学校説明があり、校内施設見学の後、各教科の模擬授業が行われました。中学生は実際の高校の授業の雰囲気を感じました。希望者による部活動見学・体験では実際に高校生と練習したり、作品制作などが行われました。

参加者のアンケート結果では、特に模擬授業・部活動体験で圧倒的に「とてもよかった」「よかった」という好意的な評価をいただきました。

猛暑の中、オープンスクールにご参加いただき、ありがとうございました。



◎2年生修学旅行in台湾

海外交流の一環(4年目)として、10月15日(日)から18日(水)まで、2年生が台湾へ修学旅行に行ってきました。

多くの生徒が初の海外旅行ということで、出発前には不安そうな生徒もいましたが、すぐに台湾に馴染み、元気に活動してきました。2日目の別班自主研修では、現地の大学生とともに台湾の観光を楽しみました。

中国語や英語を駆使して思いを伝える楽しさを実感したようです。また、3日目に行われた、本校の姉妹校である「安康高級中学」の生徒との交流では、言葉の壁を越え交流を楽しみました。今回の経験が、日本国内だけではなく世界に目を向けた生徒の将来へとつながればと心より願っています。



歓迎日本「廣島縣立因島高等學校」師

◎1年生 上級学校訪問

10月11日(水)に、1年生が進路について考えるため、「広島大学」「穴吹学園、福山大学」「尾道福祉専門学校、福山平成大学」の3つのグループに分かれ、上級学校訪問をしました。広島大学では、因島高校の卒業生との交流もありました。また、福山大学・福山平成大学では本格的な機器を使用した講義を受講しました。穴吹学園や尾道福祉専門学校では、体験活動などを通して将来の自らの姿を思い描くことが出来ました。生徒にとって自らの進路を考えるための良い経験になりました。



◎秋の読書週間

11月6日(月)、因島高校卒業生の橋本和子さんを中心として活動されているグループによる絵本の読み聞かせが行われました。スクリーンに映し出される絵と、楽器で奏でられる音の調和に生徒は魅了された様子でした。また、子どもの頃とは違う、新たな絵本の魅力に気づかされた生徒もいたようです。



～因高生川柳受賞作品～

最優秀賞

「女子トイレ ここでするなよ
女子会を」



優秀賞

「木曾の喝 響き渡りし 長廊下」

優秀賞

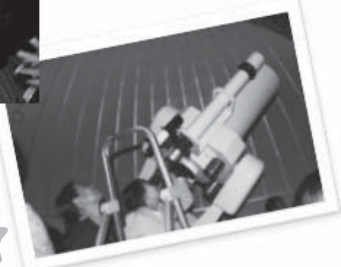
「テスト前 勉強してない 嘘ばっか」



◎星空散歩アストロツアー



スライムづくり!
上手にできるか

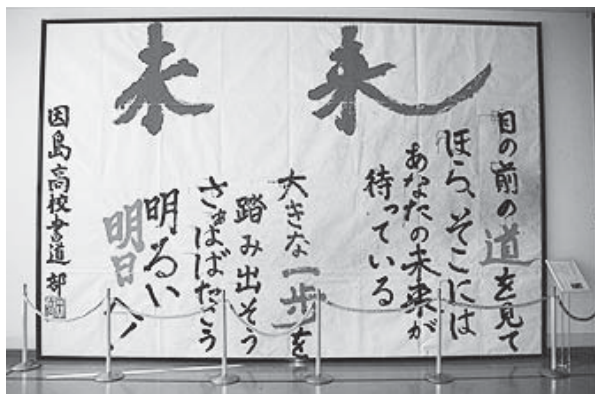


あっお星様が
たくさん見える

11月17日(金) P T A 厚生委員会主催の「星空散歩アストロツアー」を開催しました。星空観察以外にも、スライムづくりといった、理科に親んでもらう企画も行い、たくさんの地域の方が参加してくださいました。当日は曇り空でしたが観察を始めると雲が晴れ、奇跡的に星空を観察することができました。

◎未来へ希望を込めて…

書道部が未来への希望を込めてしたためた書が、因島土生町の市営中央駐車場多目的ホールに飾られています。縦約4m、横約6mの大作です。8月に本校同窓会総会で書道パフォーマンスをおこない、部員7人で約100人の同窓生の前で制作しました。是非足を運んでみてください。



◎文化週間

11月6日(月)～10日(金)は文化週間でした。因島高校の廊下には、授業や部活動の成果の数々が展示され、生徒も作品に見入っていました。

定時制

平成29年4月～

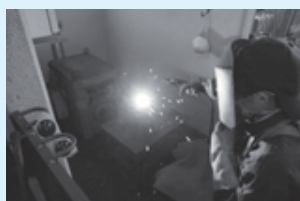
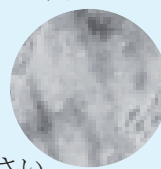


◎入学式 4月7日(金)

学校長より「夢と目標を持って生きよう。気持ちの良い挨拶をしよう。高校生活に慣れてきたら、昼間は仕事をしよう。」などのお話がありました。

同窓会副会長より「お父さん、お母さんに感謝しよう。他人を変えることはできないが、自分を変えることによって成長していこう。世の中のお役に立てる人間になろう。」P T A 会長より「一人ひとりの夢に向かって頑張ってほしい。」

新入生代表「因島高校定時制生徒として誇りを持って、有意義な高校生活を送ります。」これからの高校生活で、大いに成長してってください。



◎新入生歓迎行事 4月22日(土)

午前中は、体育館でスポーツ交流。全員でウォーミングアップの後、ソフトバレーボールを行いました。3チームに分かれてリーグ戦を行い、生徒も先生も一緒に楽しみました。

午後からは、駐車場でバーベキュー。午前中にかなり運動もしていたので、お腹をすかした生徒は肉や新鮮な野菜をお腹一杯食べました。どの生徒も笑顔で楽しんでいた姿が印象的でした。



◎学校訪問 7月8日(土)

福山市の「穴吹学園専門学校」のオープンキャンパスに参加。美容、情報、福祉、調理の各学校に分かれ、希望の講座に参加しました。アニメ、ゲームクリエイター、プライダル、保育、エステ、ケーキ作りなど日頃は体験できない分野に参加し、今後の進路の参考になりました。午後は「鞆の浦歴史民俗資料館」を見学し、潮待ちの港として栄えた鞆の浦の街並みを散策。古い街並みそのまま残っていて、歴史を感じることができました。



◎因島水軍まつり・小早レース 8月27日(日)

今年は63チームが参加。本校のチーム「Theていじい」はピンクのTシャツで登場。初参加の女子生徒も数名おりパワーでは例年に劣りますが、チームワークで權をそろえ上位入賞を目指しました。1次予選は1位通過したものの、準々決勝、順位決定戦では敗退。目標達成は次年度以降に持ち越しとなりました。3年連続で予選を突破し、最後まで全員が精一杯力を出し切ることができた1日でした。



◎県総体 6/18(日)25(日) 全国大会 8/8(火)9(水)10(木)

男子卓球部は、団体戦一回戦敗退、個人戦には2名が出場し、1名が2回戦進出を果たしました。女子ソフトテニス部は個人戦に出場したペアは3位決定戦に勝ち全国大会へ出場を決めました。

千葉県長生郡白子町で行われたソフトテニス全国

定時制・通信制大会には広島県代表の一員として参加しました。団体戦は岐阜県に、個人戦は熊本県に敗れ上位進出はなりませんでした。初めて大きな大会に出場することができたことは、貴重な経験と思い出になりました。同窓会からも物心両面にわたりご支援を頂き、ありがとうございました。



◎合同運動会 9月30日(土)

三原高校に於いて尾三地区定時制生徒会連合会第35回合同運動会が行われました。

玉入れ、パン食い競走、大縄跳び、ジャンプ風船割り、と競技は進みました。また各校で工夫をからした学校アピールでは水軍太鼓を披露しました。今年は女太鼓のソロを取り入れ、会場から大きな拍手が湧きました。

参加生徒全員が2組にわかれての大綱引きは引き分け。最後はチーム対抗リレーです。予選は1位で難なく通過。大きな声援をうけての決勝も、スタートから飛び出し1位でゴール。昨年に続き本校は1位になりました。

準備と練習の成果を十分発揮することのできた1日でした。



◎文化祭「定時録・ボクらの思い出」11月22日(水)

第1部、ロビーでの屋台・食事コーナーは、開始前から食券を求める人の列ができるほど賑わいました。定番の焼きそば・ラーメンに、今年はおでん・綿菓子の新メニューに挑戦しました。PTA主催のバザーも盛況でした。展示コーナーには、国語・情報・工芸・書道・家庭科の授業で作成した作品を展

示しました。

第2部は、多目的教室のステージで校長、生徒会長、三原高校・尾道南高校の生徒代表の挨拶の後、水軍太鼓・寸劇・因島定時制音頭を約60名の観客の前で披露・上演しました。寸劇では時代劇に挑戦し、座頭市や水戸黄門が登場するなど会場は盛り上がりました。

同窓会会長様にも足をお運びいただいて、盛況のうちに終わることができました。



◎いんのしま駅伝 12月10日(日)

万田発酵杯第71回いんのしま駅伝競走大会に本校定時制の生徒4名教職員3名が一般2部で出場しました。結果は12位でしたが、昨年度(13位)より順位を1つ上げることができました。選手は持てる力を全て出し切りました。

大会終了後には、差し入れの豚汁、おにぎり、コロッケ、バナナ等を全員でおいしくいただき充実した1日を終わることができました。応援や差し入れをくださった保護者、先生方、ありがとうございました。



2017年度 同窓会を終えて



『 思伝創新 ～新たな未来へ～ 』

2017年度因島高校同窓会実行委員会
実行委員長 村上宗征



2017年度同窓会総会・懇親会、御蔭様で無事終わることが出来ました。

これも御出席頂いた皆様はもちろんですが、同窓会本部役員の皆様と当番回生のみんなが協力して頑張った結果だと思います。本当にお疲れ様でした。

当初の計画ですとここまでは盛り上がりませんでしたと思われる。当日、会場の場を盛り上げて頂いた方々には本当に感謝しております。アドリブであそこまでついていくのは大変苦勞致しましたが、皆様が楽しめたのは間違いないと思われます。

今回のスローガンである『思伝創新～新たな未来へ～』は、私の思いを当番回生役員みんな考えて文字にした造語です。私の思いというのは、正直なところ私は、今回この役を受けるまで毎年同窓会をしていることを知りませんでした。私のように知らない人は沢山いると思います。これでは、因島高校同窓会の将来はなくなってしまうかもしれません。

そこで私は現役の因島高校生に毎年因島高校同窓会

が行われていることを知ってもらうために、アトラクションで参加してもらうことを思いつきました。依頼を申し出ますと、5月に依頼した書道部はOKをもらいましたが、それ以降に依頼をしようと思っていた部は、広島県から県教委及び生徒はお盆は完全休業なさいと御触れが出たそうなので断られました。校長先生からも、お酒を飲む場に未成年者を入れるのはあまり良くないと説明を受けました。そこで、書道部はお酒を飲む前にパフォーマンスしてもらうことになりました。

パフォーマンスは想像していた以上に素晴らしいもので大変感動しました。同窓会会長及びOBの方々と本部役員の皆様の取計らいにより、書いた作品を観光協会へ譲渡する会を開いて頂くようになりました。

私は、会には都合により出席できませんでしたが、新聞にも載って大変素晴らしい会だったそうです。このことで因島高校同窓会はこういう事をしているということが因島中に知れ渡ったと思います。

私の思いは、もっと沢山の因島高校卒業生と北高校卒業生にこういう素晴らしいこと、色々な活動をしている同窓会なのだと思ってもらい、出席して欲しいと言うことです。出来れば当番回生になった時には伝統や思いを伝えてもらい、もっといろんなアイデアを出して新しく創っていき因島高校同窓会を盛り上げて欲しいです。

これからも因島高校同窓会を末永く宜しくお願い致します。

皆様、本当にありがとうございました。

次回も参加しますので、どうぞ宜しくお願い致します!!

支部だより

東京支部

因島高校同窓生の皆さま、
清々しい新春をお迎えのことと
存じお慶び申し上げます。



2017年12月撮影の富士山



因島高校同窓会東京支部
支部長 村田 英夫

東京支部は、一昨年に同窓会総会を終えて次回総会は、来年度、平成31年(2019年)6～7月頃開催に向けて準備しています。

東京では2020年には、東京オリンピックの開催が予定されています。

大きく変貌している東京にぜひ同窓生の来訪をお待ちしております。

昨年9月2日には、中空顧問、岡野顧問、巻幡前事務局長を含めて12名の支部役員の皆さんと、昨年8月に開催された本部同窓会総会の報告とともに、次回総会に向けて支部同窓会活動の活性化やより多くの同窓生の参集について、役員会&懇親会を東京代々木の因島と縁のある「創作料理三陸」で行いました

残念ながら会合の写真を撮り忘れましたが、「三陸」の外観写真を掲載しました。



東京代々木の創作料理「三陸」
因島高校S40卒の川上さん創業のお店で現在は姪御さんがしっかりと経営されてます

また来年4月30日には長寿高齢化時代の中、天皇陛下の退位、5月1日新天皇の即位・改元との日程が発表され、平成の元号も来年の4月末迄と決まりいよいよ残り少なくなってきました。

来年(2019年)の東京支部の総会は今後発表される新しい元号のもとでの開催になり、新たな時代の幕開けの時なのでより一層準備に励んで参りたいと役員一同決意を新たにしております

尾道市内近隣高等学校 在京同窓会との交流も活発に

東京支部では、岡野徹前支部長の時から尾道商業高等学校、尾道北高等学校、尾道東高等学校の在京同窓会と親しく交流を致しております。

昨年も、平成29年7月8日(土)東京霞が関の東海大学校友会館で、尾道商業高等学校同窓会東京支部総会が開催され、岡野前支部長(因島ふるさと会会長)と一緒に来賓参加して参りました。

尾道商業高等学校同窓会は、本部(尾道)と三原支部、近畿支部、東京支部の3支部で、東京支部には500名近くの在京同窓生がいますが、近年東京に進学・就職の同窓生が皆無となり若い人の参加に大きな課題を抱えているそうです。



尾道商業高校同窓会東京支部総会で写真は左から、尾道東高等学校浦曙会東京支部長 山崎 岳彦さん、私(村田)、岡野徹前支部長、尾道北高等学校榎峰同窓会関東支部長 吉岡 幹春さん

また、10月22日(日)には、東京青山のレストラン「CAY」で尾道東高等学校浦曙会東京支部総会にも来賓参加して参りました。

12年前に設立された尾道東高校同窓会は2年に1回のペースで総会を開催されています。

毎回、70名前後の同窓生の参加で和気あいあいとした手作り同窓会で今回の会場はライブハウスとしても有名なレストラン「CAY」でした。

同じ尾道市内の御調高等学校同窓会の東京支部が新しく設立され、支部長の森田正規さんとご一緒にいたしました。



尾道東高校浦曙会東京支部総会で
写真は左から、尾道商業高等学校同窓会東京支部長 水馬 義弘さん、私(村田)、尾道北高等学校榎峰同窓会東京支部長 吉岡 幹春さん、御調高等学校同窓会東京支部長 森田 正規さん

そして11月25日(土)には、東京新橋の第一ホテル東京で尾道北高等学校榎峰同窓会関東支部総会が開催され来賓参加して参りました。

総会は、昭和20年代の卒業生をはじめ 約100名の出席のなか盛大に盛り上がっていました。

尾道市内近隣高校同窓会も、ここ20年その卒業生で、東京の大学や会社に入社や就職される同窓生が激減し、ご多聞にもれずどの同窓会も高齢化が進んでおり、どの様に同窓会活動を維持・盛り上げていくかが課題となっています。

若い人にも魅力ある同窓会活動としてどう改革・変身していくか苦心されています。

新たな時代の到来を踏まえながら今後も、ふるさと因島と母校の発展のために、東京支部同窓会活動を大いに盛り上げて参りたいと思っています。なにとぞ宜しくお願い致します。

関西支部

忘年会



因島高校同窓会関西支部
支部長 村上 晋

師走なのに小春日和の佳日、12月2日(土)、フレンチレストラン「リュミエール」において役員、学年幹事などによる忘年会を開催しました。

10時30分、地下鉄御堂筋線なんば駅に集合し、法善寺横町～水掛不動～道頓堀～心斎橋筋商店街などをお詣り、散策しました。朝早くから大賑わいで特に中国人、韓国人を多く見かけ、インバウンドつまり訪日外国人旅行者急増の状況を目の当たりにしました。関西在住とは言え日頃

都会の喧騒から離れて生活している我々にとって、時たまのお出掛けは沈静化しかけている脳の活性化に役立ちました。

12時から、心斎橋で唯一のミシュランガイド1ツ星のフレンチレストラン「リュミエール」で忘年会を開催しました。ご馳走と健康を両立させた料理と高級ワイン、真心が込められた、きめ細かいサービスを楽しみました。新鮮で正しい食材を厳選し、適した調理法にて生み出された料理の数々、バター、クリーム、小麦粉、塩・胡椒以外の調味料はほとんど使わず、様々な技法を駆使した野菜が味の構成に大きな比重を占めています。

本人または配偶者の身体の不調でやむを得ず欠席の方がいる中、久しぶりの再会でお互いの健康を確かめ合った一日でした。暖かい冬日の差す部屋で、贅沢かつなごやかな雰囲気の中、一人ひとりの近況報告を交え、おしゃべりを楽しみました。

二次会は近くのカラオケ店で、お馴染みの「高校三年生」や「瀬戸の花嫁」など青春ソングを歌いまくりました。年の瀬にエネルギーを充電して、日頃の憂さを思い切り発散した思いです。

新年会は、2月18日(日)、京都市右京区花園の関西で唯一のミシュランガイド1ツ星の精進料理店「阿じろ」で開催します。今まで洋食が続いたので、今回は趣向を変えて、臨濟宗大本山妙心寺御用達の禅の趣きの漂うお店で、旬の野菜を活かしきる料理を味わうこととします。



第20回 因島高校同窓会「ゴルフコンペ」開催。

■日時 2018年5月4日(祝) AM9:00スタート

■場所 京寛ゴルフ倶楽部
参加をお待ちしております。



お問合せ

事務局 村上 公俊 (有)ナイスウエア内
TEL0845-24-3128

広島支部

因島高校同窓会広島支部
支部長 小林 章三



年末年始と例年になく寒いのは歳のせいだろうか？

同窓生の皆様いかがお過ごしでしょうか？

昨年未も流行語大賞とかにノミネートされた「言葉」にありましたように物騒な事柄が多かったようにも思われます。

さて支部の活動状況ですが7月いつもの囲碁、パソコン教室の後、有志でそごうのピアガーデンに繰り出しました。日傘を持って乾杯しました。

9月当方の元の会社の社有会で上京し、その翌日在京の高校同期クラス会、15名でワイワイがやがや。時を忘れ、一挙に高校3年生の歌の文句に話だけ若返りました。

10月7日 囲碁同好会の対本部交流戦を初めて広島で開催しました。

随分上達したようです。

10月16日 若手会員と意見交換会同窓会への現役会員の仕事に支障のないように参画と協力要請をしました。総会には5名ほど同期を連れて行きますとのこころ強い言葉もありました。

12月16日は忘年会をしました。

今年の11月3日支部の総会・懇親会をホテルグランヴィア広島で開催します(予約済み)のでその試食会をかねて同ホテルで。

一ヶ月遅れの新年会の予定ですが2月3日 ホテルセンチュリー21広島で予定。

新年会はいつも本部から10名ほど着ていただいております。セミナーは61年卒小林 健さんのギターミニライブです。

最後に、平成11年学校投合により同窓会も同様合併しました。時たま耳にする「たちばな会」「～回生」という言葉は今は死語です。使わないよう徹底しましょう。

3年ぶりの総会・懇親会上記の通り日程だけ確定しました。少し暖かくなって来たころから準備してゆきます。改めて皆様にはご案内しますが、お誘いあわせの上ご出席をお待ちしております。



平成29年度の決算をご報告いたします

一般会計収支計算書

自 平成28年4月1日～至 平成29年3月31日
単位 円

	科 目	予算額	決算額
収入の部	前期繰越金	1,839,736	1,839,736
	入 会 金	321,000	282,000
	購読申込金	360,000	262,840
	広 告 料	1,000,000	955,000
	雑 収 入	264	24
	計	3,521,000	3,339,600
支出の部	会 議 費	100,000	38,843
	通 信 費	200,000	349,320
	事 務 費	200,000	230,560
	印 刷 費	300,000	606,744
	総 会 費	150,000	49,807
	事 業 費	100,000	30,000
	旅 費	0	25,000
	什 器 備 品	250,000	22,630
	光 熱 費	15,000	11,309
		計	1,315,000
	当期剰余金	2,206,000	1,975,387

終身会費特別会計決算書

自 平成28年4月1日～至 平成29年3月31日
単位 円

	科 目	予算額	決算額
収入の部	前年度繰越金	3,543,733	3,543,733
	終身会費	600,000	159,590
	雑 収 入	67	44
	計	4,143,800	3,703,367
支出の部	一般会計へ繰入	400,000	400,000
	旅 費	150,000	115,000
	予 備 費	3,593,800	0
	計	4,143,800	515,000
	当期剰余金		3,188,367

本部だより

今年度から、新役員が就任いたしました。従来にも増して、お引き立てをお願いします。



会長	村上 弘文	昭46卒
副会長	村上 威	昭43卒
副会長	村上 公俊	昭49卒
副会長	木村 修二	昭44卒
事務局長	村上 克広	昭49卒
事務局次長	松村 重子	昭43卒
事務局次長	村上 博子	昭43卒
事務局次長	村上 麗子	昭43卒
事務局次長	岡野 則子	昭43卒
事務局次長	岡野 司	昭57卒(教諭)
事務局次長	伊賀樺有紀子	平8卒(教諭)
事務局次長	濱田 佳宏	昭59卒(教諭)
会計	村上 元信	昭44卒
会計監査	村井 弘明	昭40卒
会計監査	村田 幸治	昭45卒
総務委員長	岡本 和信	昭43卒
行事委員長	松浦 真博	昭54卒
広報委員長	川野 良泰	昭61卒

顧問	金山 正行	昭49卒(学校長)
顧問	松浦新吾郎	昭38卒
顧問	竹中 啓修	昭31卒
顧問	岡野 鉄春	昭42卒
顧問	小江 章	昭40卒
顧問	江嶋 昭吉	昭43卒(前会長)

広島支部支部長	小林 章三	昭40卒
広島支部事務局長	松浦 利幸	昭47卒
関西支部支部長	村上 晋	昭40卒
関西支部事務局長	村上 義弘	昭40卒
東京支部支部長	村田 英夫	昭42卒
東京支部事務局長	山中 一秀	昭52卒

平成29年度活動報告 (本部総会以降)

・8月15日(火)

総会・懇親会(ポートピア土生)
会長以下本部新役員が承認されました。

懇親会では因島高校書道部による書道パフォーマンスが行われました。

・8月25日(金)

役員会(因島高校会議室)
総会の総括及び常任委員会に向けての議案検討、今後の活動について協議しました。

・9月15日(金)

第2回常任委員会(なごみ処八咲)
総会懇親会の事業報告、決算報告が承認されました。併せて、当番回生の慰労会、次期回生の激励会を行いました。

・9月23日(土)

因島高等学校奉仕作業(因島高校)草刈、草取りに役員で参加協力しました。

終了後、金山校長と懇談会を行いました。

・9月28日(木)

因島高校書道部制作「未来」贈呈式(ポートピア土生)

総会懇親会での書道パフォーマンスの作品を額にし、因島観光協会に寄贈、ポートピア土生の多目的ホールに展示されました。

・9月30日(土)

因島高等学校体育祭(因島高校)体育祭に役員で参加し、PTAと競技に参加協力しました。

・10月7日(土)

囲碁同好会広島支部交流会(広島支部)

本部囲碁同好会の会員が広島支部主催の交流会に参加しました。

・11月20日(月)・1月19日(金)

広報委員会(ナイスウエア事務室)同窓会誌の発行に向けての会議を行いました。

・平成30年1月13日(土)

本部新年役員会(なごみ処 八咲)上記の活動報告、同窓会誌等についての協議と懇親会を行いました。

終身会費の随時納入を!

同窓生の皆様に、同窓会運営のため終身会費10,000円の納入をお願いします。母校同窓会の発展のために振込みをお願いします。

同窓会の充実活性化は、母校の発展につながります。是非皆様方にご理解をいただき、終身会費の振込みをお願いいたします。

口座番号 01330-4-109418

加入者名 因島高等学校同窓会

お問合せ 事務局長 村上克広

尾道市因島重井町5574

電話090-1338-1266

終身会費お振込頂いた方には、領収とお礼を兼ねて会報誌を1回のみ、ご送付いたします。

※印刷・送付を一括でお願いしている関係上、確認はしておりますが、終身会費の振り込み用紙が再送されました同窓生の方にはお詫び申し上げます。

「会報誌」の購読をお願いします。

同窓会本部では、会報誌の購読をお願いしています。本会計とは別に独立採算で運営しているため、購読者の拡大は必要不可欠なものです。

会報誌は、母校や故郷を知っていただける便りです。

口座番号 01390-2-40303

加入者名 因島高等学校同窓会

毎号 1,000円

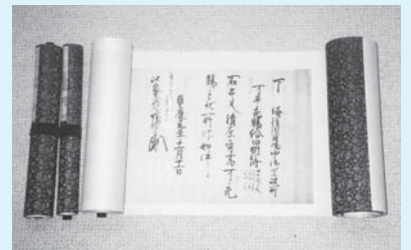
振込用紙を同封します。

ご協力をお願いします 購読をお願いします。

次号から1回につき1,000円に変わりました

ふるさとを知ろう

④



しほん ぼくしょ いんのしま むらかみけもんじょ
紙本墨書因島村上家文書

卷子3巻

備後国因島中庄政所下文他

小早川隆景礼状他

足利義昭家臣執達状他

中生の瀬戸内海で勢力をふるった因島村上水軍家に伝わる中庄の庄園関係文書及び宛行状、感状、書簡状よりなり、時代は鎌倉期から戦国期末期に及ぶ、そのほとんどが戦国期の因島村上氏と毛利、小早川氏との間で交わされたものである。中世における因島及び瀬戸内海地域の状況を知る上で貴重な資料である。

■所在地：因島中庄町 水軍城

旧因島市の文化財探訪より

因島高校同窓会

検索

検索クリック!

パソコン検索で「因島高校同窓会」と入力してください。
「Facebook」「YouTube」をご覧ください。



ふるさと便り



新青影トンネル工事中

国道317号の因島中庄町西浦から尾道市因島中庄町天神間の青影トンネルの道路改良工事がはじまりました。

現在国道317号下を慎重に掘削中で、工期は2019年10月中旬までの2年間。

現状には、幅員狭小・線形不良区間があり、円滑な交通が困難な状況。バイパス道路を整備し、島内の交通の円滑化を図ることで、瀬戸内しまなみ海道因島北IC及び因島南ICへアクセス向上及び観光振興を目的としています。また、新たなトンネルには片側に幅2mの歩道が造られ、歩行者の安全性が高まります。



因島でロケした映画「望郷」と「嘘を恋する女」が公開

因島高校OGでミステリー作家・湊かなえさん原作の『望郷』が映画化され、因島土生商店街など含め尾道市でたくさんの撮影が行われました。

昨年10月には因島市民会館にて、主演の貫地谷しほりさん、大東駿介さんと菊池健雄監督さんによる舞台挨拶付き特別先行上映会が催され、会場大ホールは満席になりました。

1月には、大浜崎灯台で撮影が行われた長澤まさみさん高橋一生さん主演の映画「嘘を恋する女」が公開され全国の映画館で上映中です。



因島総合支所新庁舎 来年6月中旬完成へ

旧因島市役所である尾道市因島総合支所の新庁舎建設工事が昨年12月20日に始まりました。新庁舎は、現庁舎の東側の前庭に建設されます。

今年6月から庁舎新築工事に着手。完成は2019年6月中旬を予定。7月から8月にかけて新庁舎への引越しを完了。9月から既存庁舎の解体を行ない、すべての工事は2020年8月31日に終了します。



因島の新グルメ、いんおこ「村上海賊焼き」

昨年12月より、因島の新グルメ、いんおこ「村上海賊焼き」の販売が開始されました。

「村上海賊焼き」は、麺がうどん、具材はタコを含めた海鮮を2種類以上、④の旗を立てる、の3つの条件がそろったお好み焼きのことで、因島の新たな名物料理として考案されました。

参加店舗は13店舗。越智お好み焼き店・上田お好み焼き・新天地・CHURCH・仲よし・みかんの花・珠里庵・お好み焼き上田塾・大出商店・お好み焼T&K・麗・平和堂・福ちゃん。2月限定で東京銀座TAUでも販売されました。



37年ぶり「因島想春譜」放送

2～3月の期間で、NHK『みんなのうた』にて、因島出身のフォークグループUFOの「因島想春譜」が放送されます。

1981年に『みんなのうた』で放送されて以来37年ぶりの放送となります。

懐かしい因島の風景とともに「因島想春譜」が全国放送で流れています。

Musical score for 'Inshima Omokage Uta' by UFO. Includes lyrics and musical notation.



終身会費納入者名簿

平成30年2月10日現在

終身会費を納入された方を掲載し御礼といたします。振込後、ご逝去された方もおられます。

Table with 20 columns and 50 rows of names and birth years. Columns include names like 松浦幸子, 森春子, 織田美恵子, etc., and birth years like 昭和15年卒, 昭和17年卒, etc.

事務局だより



事務局長 村上克広 (S49年卒)

同窓会の皆様、はじめまして。この度新たに事務局長を拝任することとなりました。何もわからぬままお引き受けし、皆様には何かとご迷惑をお掛けすることと思いますが、ご指導の程よろしくお願い致します。

大学を卒業後すぐに故郷因島にUターンし、早40年になるとうじています。その間、しまなみ海道の開通、島が沈むとも言われた日立造船の撤退、旧因島高校と北高の統廃合、平成18年の尾道市との合併、等々 島を取り巻く環境は激変してきました。島の人口も旧因島市エリアで24,000人を下回り、母校の生徒数も1年99人、2年88人、3年107人と寂しい状況です。同級生でもある金山校長共々、この状況に危機感を持ち、何とかならないものかと憂いております。同窓会としても今まで以上に母校の支援強化が必要だと考えております。又、学校創立100周年を間もなく迎えることとなり、実行委員会の設立準備を始めようとしております。併せて、皆様の今まで以上のご支援ご協力をお願い致します。

話は変わりますが、就任後間もなく母校の体育祭に参加してきました。我々の時代と同じ様な競技が幾つか受け継がれており、懐かしくも楽しく観戦したり、参加したりと、久しぶりの感動を味わうことが出来ました。中でも競技中や待機中の生徒の容姿や態度が、整然としており、生活指導の充実ぶりを垣間見ることができ、一時期懸念されていた荒廃ぶりを払拭できていることを確信致しました。

本部総会懇親会での書道部のパフォーマンス、各部活での活躍や進路状況を耳にする度に、後輩たちの頑張りにエールを送りたい気持ちになります。

皆様にも温かく見守っていただきたいと思います。



編集後記

因島高校同窓会会報誌は、従来年2回の発行にしておりますが本年度より、年1回の発行とさせていただきます。

すでに購読料を頂いております皆様には、期間満了まで発送させていただきます。尚、新規購読者の方より1回につき1,000円の振込用紙を同封しご協力を賜りたいと考えております。

同窓会も100周年を2年後にひかえ、有意義な記念行事を実施したいと考えております。

しかしながら運営の財政もひっ迫しており、厳しい現状がございます。

新年度より初老・還暦を迎える同窓生にご寄付をお願いする仕組みを考案中です。

会報誌の購読料、終身会費等、ご負担ご協力をお願いする事ばかりですが、何卒ご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

関係の皆様感謝しながら、今後も充実した同窓会運営に奔走したいと思います。

村上公俊

〒722-2102 尾道市因島重井町5119-3

携帯090-7508-0504

FAX 0845-24-3128

広告掲載募集します。



会社、お店、イベント等のPR、個人的なPRも含め掲載希望の方は、ご利用ください。都会に行っても、田舎に帰っても、同窓生の安心して頼める、遊べる、食べる、飲めるをご紹介したいと考えています。支部の方の、広告お待ちしております。

大山神社

宮司 巻幡 俊

尾道市因島土生町1424-2

TEL 0845-23-6000

弧岸山 観音寺

住職 末通弘聡

因島三庄町591-2 TEL:FAX 0845-22-0951

(有) 中郷牧場

乳製品の宅配承ります。

中郷拓也 (H9年卒)

尾道市因島土生町1270-2

TEL:0845-22-0357

(有) 因島モーターズ

代表取締役 毛利正行 (S44年卒)

因島土生町333-1 ☎0845-22-0457



精工堂

補聴器は当店へ

村上光 (S43年卒)

因島土生町1454 ☎0845-22-1101

因島ハーネス(有)

代表取締役 桑原愛子 (S44年卒)

〒722-2213 尾道市因島外浦町987-5

TEL:0845-24-2678

(株) 竹中商会

代表取締役 竹中 啓修 (S31年卒)

広島県尾道市因島中庄町4895-1

TEL 0845-24-3188 FAX 24-3189

有限会社 貴恵機商

土木・建設機械リース

代表取締役 村上 忠男

尾道市因島重井町5867番地の1

TEL:0845-24-3003

新築・リフォーム ご相談承ります

杉野建設



代表 杉野 匡伸 (平成元年卒)

〒722-2102 尾道市因島重井町3820

TEL/FAX (0845)25-0236

各種二輪車・自転車販売・修理
車のことならなんでも……

柏原モーターズ

代表者 柏原 功 (S53年卒)

尾道市因島中庄町徳永 TEL/FAX0845-24-0046

マキハタ機工

巻幡伸一

尾道市因島中庄町西浦2120-2
TEL:0845-24-1185 FAX:24-1186



慶事・法要各種ご宴会等
～特別なひとときを～

ホテル **いちい**

TEL 0845-22-4661

島内送迎(10名様より)無料

東京海上日動 安心と信頼を

(有)ラブワン

河井 茂(H44年卒)
河井 實(S38年卒)

因島事務所 因島土生町2089-1 ☎0845-22-5821
尾道事務所 尾道市高須町4836-22 ☎0848-55-0335

株式会社 ステージ

代表取締役 曾我部 正(S58年卒)

広島県尾道市因島重井町4932番地13
TEL:0845-24-3840 Http://innoshima.co.jp

高松建設有限会社

代表取締役 高橋圭司(H6年卒)

広島県尾道市因島土生町2339-12
TEL:0845-22-0880 FAX:22-9417

喫茶・大小宴会・各種仕出し承ります

レストラン みつばち

小林 晃和(H7年卒)

広島県尾道市因島重井町2234の3
TEL 0845-25-1388 FAX 25-1250

京覧カントリークラブ

〒723-0132 広島県三原市長谷町291番地
電話 三原(0848)66-2211(代)
FAX 三原(0848)66-2214

有限会社 ナイスウエア

代表取締役 村上 公俊

〒722-2102 尾道市因島重井町小田浦5119-3
TEL 0845-24-3128 FAX 0845-24-2004

(有)村上造船所

代表取締役 村上 善彦(S53年卒)

尾道市因島土生町1894-3 TEL0845-22-0317

田頭土木有限会社

代表取締役 田頭敏宏(S52年卒)

尾道市因島中庄町4570 TEL:0845-24-1330

溶材・機械工器具・安全保護具
建設土木機械及び資材・販売修理

村上溶材株式会社

代表取締役 村上真太郎(H8年卒)

〒722-2102 尾道市因島重井町5657番地
TEL:0845-24-2222(代)
FAX:0845-24-2884

(有)松本工業所

代表取締役 松本正紀(H3年卒)

広島県尾道市因島三庄町977番地
TEL:0845-22-1861 FAX:22-1886

村上司法事務所内

社会保険労務士 村上恭子事務所

社会保険労務士・行政書士 村上 恭子
司法書士・土地家屋調査士 村上 正則

因島商工会議所前 TEL:0845-22-5634

妙見山 明德寺

加藤 晃道

因島三庄町1945 ☎0845-22-0933 FAX22-7371

電気・消防・空調・電話設備工事・太陽光発電・オール電化工事
設計・施行・管理

信頼と技術で地域に貢献

瀬戸内電気工業(株)

窪田秀和(S53年卒)

尾道市因島土生町郷区1042-1
☎0845-22-1488(代) FAX22-3371



有限会社 建築設計事務所 第一工房

代表取締役 村上克広(S49年卒)

〒722-2323 広島県尾道市因島土生町1671-17
TEL (0845) 22-0488 FAX (0845) 22-3939

配管・建築業

(有)マサキ工業

代表取締役 金山 政輝(S41年卒)

尾道市因島三庄町4区 TEL0845-22-8780

名物「島そだち」

松 愛 堂

因島本店 因島土生町長崎 TEL0845-22-1357
郵便局前店 因島土生町本局前 TEL0845-22-4893
因北店 因島中庄町バルディ店内 TEL0845-24-2085

西日本エンジンサービス(株)

代表取締役 武田克司(S47年卒)

〒722-2102 尾道市因島重井町5489-11
TEL:0845-24-3456 FAX:24-2503

園芸刃物製造

株式会社 岡 恒

代表取締役 岡野 恒也(S59年卒)

〒722-2324 広島県尾道市因島田熊町18-1
TEL:0845-22-2546 FAX:22-1596

不動産業

山 幸 不 動 産

代表者 岡野 敏郎(S56年卒)

尾道市因島田熊町5437-38 TEL:0845-22-9596



外科・内科・婦人科
労災指定医療機関

中郷クリニック 東生口診療所

中郷吉二郎(S35年卒)
中郷 俊五(S42年卒)

尾道市因島原町668-18 TEL:0845-26-3050

三原港湾ビル前から
J・A病院への無料バス

大好評!!

土生商船株式会社

代表取締役 弓場 丞(S45年卒)

尾道市因島土生町1684-2 TEL0845-22-1337

瀬戸内海に浮かぶ船上料亭 屋形船「菜月」

しまなみ海運(株)

代表取締役会長 弓場 丞 代表取締役社長 柳田 耕助

因島・尾道市因島土生町1684-2 ☎0845-22-1337
本社:三原市城町3-1-1 ☎0848-64-8527

中国新聞因島南販売所

岡村 俊典(S44年卒)

広島県尾道市因島土生町1677-7
TEL 0845-22-1916 FAX 22-6687

スタンド ライン

正岡ちづ子

尾道市因島土生町2090-10
☎0845-22-6026



専務取締役 相方 秀文(S44年卒)

本 社 広島県尾道市因島土生町2001番地3
TEL 0845-22-0313 FAX 0845-22-0307
E-mail : sakatainsatu@k7.dion.ne.jp
尾道工場 広島県尾道市東尾道14-12(フジグラン前)
TEL 0848-46-4550 FAX 0848-46-4562

鮮魚 一色商店

〒722-2323 尾道市因島土生町1897-6
TEL0845-22-0115 FAX22-2402
E-mail i-shiki@mx4.tiki.ne.jp

真心のこもったサービス
ホテル みやじま
Hitz総合サービス株式会社
(因島)土生町2562-1 TEL(0845)22-1450(代)

 **(有) 柏原工業**
代表取締役 柏原 信彦(S47年卒)
尾道市因島重井町5800-100 産業開発団地内
TEL 0845-24-0209 FAX 24-3281

岡野登記測量事務所

土地家屋調査士 岡野 隆一 (S50年卒)
尾道市因島土生町1762番地16
TEL:0845-22-5130 FAX:22-9432

松村金属有限会社

代表取締役 松村 映子 (S53年卒)
松村 重子 (S43年卒)
広島県尾道市因島田熊町5049番地
TEL 0845-22-2294 FAX 22-7022

因島汽船株式会社

代表取締役 村井 弘明 (S40年卒)
 尾道市因島土生町1460-4
高齢者総合福祉施設 TEL 0845-22-2525

出光興産販売店

村井石油株式会社

本店 因島土生町2257-1 TEL0845-22-0742
土生SS 因島土生町235-1 TEL0845-22-0041
中庄SS 因島中庄町646-8 TEL0845-24-0162

因の島運輸株式会社

乗合バス・観光貸切・旅行業
取締役社長 村井 敏宏(S38年卒)
尾道市因島土生町2201 TEL0845-22-2171

その日の内に引取・車検・納車 **1日車検実施!**

アイ・ビー車検株式会社

自動車販売・車検・钣金・損害保険
代表取締役 村井 弘明 (S40年卒)
尾道市因島重井町5798-1 TEL 0845-24-3223
FAX 0845-24-3215

 株式会社 **カスタムインダストリー**
水と空気を科学する
会長 岡田 雅弘(S45年卒) 常務 大出 彰(H3年卒)
広島県尾道市因島重井町2748番地
TEL0845-26-1066 FAX26-1065
http://www.custom-industry.co.jp

因島鉄工業団地協同組合

理事長 片島 伸一郎
〒722-2198 広島県尾道市因島重井町474番地の1 TEL (0845) 25-1151 FAX (0845) 25-1158

企業を育て 地域を伸ばす



因島商工会議所

会頭 村上 祐司

〒722-2323 尾道市因島土生町1762-38
TEL0845-22-2211 FAX22-6033
http://cci.in-no-shima.jp/

組合員企業一覧	イワキテック(株)	(株)因島加工センター
因の島ガス(株)	因島精機(株)	因島鉄工(株)
圓光産業(株)	(株)岡本製作所	片山工業(株)
新松浦産業(株)	日昇無線(株)	(株)フロンティア
(有)松本鉄工所	(有)宮地製作所	

JTB特定パートナー店・近畿日本ツーリスト提携店
(有)ITMツーリストサービス
代表取締役 松浦 真博(S53年卒)
広島県尾道市因島土生町1899-31
TEL 0845-22-8888 FAX 22-7982

協同組合瀬戸内鉄工センター

理事長 田頭 忠行
広島県尾道市因島重井町5800番地の71 電話 (0845) 24-0696

ガスで暮らしに快適さと彩を
福祉・介護もお手伝い

因の島ガス株式会社

尾道市因島田熊町5037
電話0845-22-2222(代)



- 都市ガス
- LPガス
- 高圧ガス
- 溶接関連
- 福祉用具
- 住宅設備
- ミネラルウォーター

組合員企業一覧	(有)エイシンテック 代表取締役 岡野 謙吾 尾道市因島重井町5344-6 電話 0845-24-1389	(有)宮地工務店 代表取締役 宮地 秀志 尾道市因島重井町5800-72 電話 0845-24-0292
(有)海盛工業 代表取締役 谷川 弘行 尾道市因島重井町5800-73 電話 0845-24-2517	ビー・シー保全工業(株) 代表取締役 田頭 忠行 尾道市因島重井町5800-74 電話 0845-24-0242	(有)大山工業 代表取締役 村上 宜弘 尾道市因島重井町5800-75 電話 0845-24-2213
(有)四辻製作所 代表取締役 四辻 章 尾道市因島重井町4080-2 電話 0845-26-1230	(株)サンロード 代表取締役 村上 弘文 尾道市因島重井町5424-2 電話 0845-24-3341	



経済産業省発電設備電気工作物製造認可工場
厚生労働省第1種圧力容器製造許可
小型ボイラー・産業機械溶接構造物
日本海事協会ボイラー・圧力容器製造認可工場

株式会社 サンロード

代表取締役 村上 弘文 (昭和46年卒)
 常務取締役 村上 晃輔 (平成17年卒)

広島県尾道市因島重井町5424番地の2
 TEL (0845) 24-3341 FAX (0845)24-3351
<http://www.kk-sunroad.com>



なごみ処 八咲

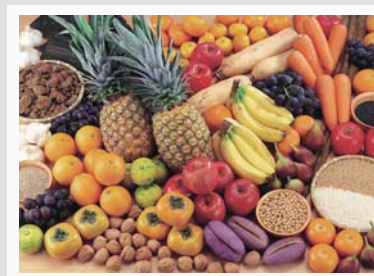
広島県尾道市因島土生町1897-37
 TEL・FAX (0845)22-2310
 【定休日】月曜日
 【営業時間】 11:30~14:30/17:00~21:00



クラブ 西 安

広島県尾道市因島土生町1897-38
 TEL (0845)22-0258
 【定休日】月曜日
 【営業時間】 18:00~24:00

人と地球の 健康のために



53種類以上の植物性原材料

晴れわたる青空、瀬戸内海に囲まれた温暖な気候。
私たちはここ因島の地で自然の営みに寄り添い、
独自の発酵技術で植物発酵食品「万田酵素」を製造しています。



3年3ヵ月以上発酵・熟成を繰り返す

自然との調和を図り、
世界の人々の健やかな暮らしの
実現のために、たゆまぬ努力を重ね、
グローバルな社会への貢献を
目指しています。

創業者・会長 松浦 新吾郎 (S38年卒)
代表取締役社長 松浦 良紀 (H元年卒)

工場見学にお越しください!



工場見学のお問い合わせ・お申込み

受付時間 月~金 8:45~17:00

☎ 0120-85-1589

F A X : 0845-24-1313

E-mail : kengaku@manda-kohso.co.jp

※年末・年始はお休みいたします。



Manda 万田発酵株式会社
fermentation

〒722-2192
広島県尾道市因島重井町 5800-95
電話 **0845-24-3555**
<http://www.manda.co.jp>